

機能アクセスコード

- 機能アクセスコードに関する情報(1ページ)
- 機能アクセスコードを設定する(4ページ)
- ・機能アクセスコードを確認する (6ページ)
- •機能アクセスコードの設定例 (7ページ)
- •機能アクセスコードの機能情報 (8ページ)

機能アクセスコードに関する情報

機能アクセスコード

機能アクセス コード (FAC) は、電話のキーパッドからダイヤルして特定の機能を呼び出すた めの特別な文字パターンです。たとえば、**1を押してから2345を押すと、すべての着信コー ルが内線 2345 に転送されます。

アナログ電話のキーパッドをダイヤルするための短い数字シーケンスを使用して FAC を呼び 出します。同様に、IP 電話ではソフトキーを選択して同じ機能を呼び出すことができます。 Cisco Unified Communications Manager Express 4.0 以降では、アナログ電話で使用できるものと 同じ FAC を IP 電話でも有効にします。電話の種類に関係なく、同じ方法で特定の機能を選択 したり、機能を有効または無効にしたりすることができます。

明示的に有効にされるまで、IP 電話の FAC を無効にします。 Cisco Unified Communications Manager Express に登録されているすべての SCCP 電話機に対して、すべての標準 FAC を有効 にすることができます。 同様に、カスタム FAC またはエイリアスを定義して、1 つ以上の個 別の FAC を有効にすることもできます。

コールパーク FAC を除くすべての FAC は、電話機がオフフックされた直後のみ有効です。 コールパーク FAC はコールパーク スロットへの転送とみなされるため、転送ソフトキー (IP 電話)またはフックフラッシュ (アナログ電話)を使用して転送を開始した後にのみ有効になり ます。 (注) Cisco Unified Communications Manager Express ルータで設定されたディレクトリ番号は、FAC 設定で FAC 標準または FAC カスタムに割り当てた番号と重複できません。また、FAC コー ドは常にアスタリスクで始まり、その後に数字が続くようにしてください。

(注) カスタム FAC 構成の場合、2 つの FAC コードを重複させることはできません。 避けるべきサンプル設定(コード 54 が重複) は次のとおりです。

```
telephony-service fac custom
dnd *54
ephone-hunt hlog-phone *5432
```

表 1: 標準機能アクセスコード (2ページ) 標準の定義済み FAC のリストが含まれています。

表1:標準機能アクセスコード

標準 FAC	説明
**1プラスオプションの 内線番号	すべてのコールの転送。
**2	すべての通話転送をキャンセルします。
**3	ローカルグループを選択します。
**4+グループ番号	指定されたピックアップグループ内の着信通話を選択します。指定 されたピックアップ グループは、Cisco Unified Communications Manager Express ですでに設定されている必要があります。
**5 と内線番号	直接内線を選択します。
**6とオプションのパー クスロット番号	通話中に転送ソフトキー (IP 電話) またはフックフラッシュ (アナロ グ電話) を押してからこの FAC をダイヤルすると、コールパークが 実行されます。 Cisco Unified Communications Manager Express でター ゲットパーク スロットを設定します。
**7	サイレント(Do Not Disturb)
**8	リダイヤル。
**9	ボイスメール番号をダイヤルします。
*3+ハントグループの パイロット番号	ephone-huntグループに参加します。動的メンバーシップを許可する 複数のハントグループを作成した場合は、参加するハントグループ をパイロット番号で識別します。

標準 FAC	説明
*4	ハントグループログアウト機能を有効または無効にして、ハントグ ループエージェントがオフフックのときに内線の待機中ステータス と非待機中ステータスを切り替えます。
*5	電話レベルのハントグループログアウトをアクティブ化または非ア クティブ化して、個々の電話のすべての内線の待機中ステータスと 非待機中ステータスを切り替えます。電話機がアイドル状態のとき は、個々の電話機メンバーが ephone ハント グループに属している 必要があります。
*6	ボイスメール番号をダイヤルします。
#3	ephone-hunt グループを脱退します。 電話番号または内線番号をハント グループの動的メンバーとして設定します。



- (注) FAC 機能を SIP 電話で動作させるには、テレフォニーサービス内でコールパーク システム ア プリケーションを設定することが必須です。 SIP 電話では次の FAC がサポートされています。
 - CALL_PICKUP 電話ユーザが、FAC 番号 **5 を押してから内線番号をダイヤルすることで、別の電話で鳴っている通話に応答できるようにします。
 - GROUP_PICKUP 電話機のユーザは、FAC 数字 **3 を押してからピックアップ グループ 番号をダイヤルすることで、任意のピックアップグループ内の電話機で鳴っている通話に 応答できます。
 - LOCAL_GPICKUP:両方の電話機が同じピックアップグループ内にある場合、電話ユー ザーは、FAC番号**4を押してからアスタリスク(*)を押すことで、別の電話で鳴って いる通話を取得できます。
 - DPARK_RETRIEVE:電話ユーザーが、FAC 番号 *0 を押してコールパークスロットの内 線番号をダイヤルすることにより、SCCP 電話機でパークされたコールを取得できるよう にします。
 - REGULAR_PARK:電話ユーザーは、特別な内線でFAC番号**6を押すことで通話を保留にすることができ、システム内の他の電話から通話を取得できます。
 - VOICE_HUNTGRP_JOIN:電話ユーザーは、音声ハントグループページに表示される参加 FAC番号*3を選択して、音声ハントグループに参加したり、音声ハントグループから離 脱したりできます。
 - VOICE_HUNTGRP_UNJOIN_ALL:電話ユーザーは、音声ハントグループページに表示される参加解除 FAC 数字 #4 を選択して、すべての音声ハントグループから参加解除できます。
 - VOICE_HUNTGRP_UNJOIN_PARTICULAR 電話ユーザは、音声ハント グループ ページ に表示される unJoin FAC 数字 #4 を選択して、特定の音声ハント グループから参加解除で きます。
 - VOICE_HUNTGRP_TEMP_LOGOUT 電話機のユーザが HLog FAC 数字 *5 を使用して、 準備完了状態から準備不可状態に、または準備不可状態から準備完了状態に変更できます。
 - SIP_NIGHT_SERVICE_CODE 電話ユーザが夜間サービスコードを入力して、夜間サービスに割り当てられている任意の電話から夜間サービス処理のオン/オフを切り替えることができます。

機能アクセスコードを設定する

標準 FAC を有効にするか、カスタム FAC を作成するには、次の手順を実行します。

手順の概要

- **1**. 有効化
- 2. configure terminal
- 3. 電話サービス
- 4. コールパークシステムアプリケーション
- **5. fac** { **standard** | **custom** { **alias***alias-tag custom-fac***to***existing-fac* [*extra-digits*] } | *feature custom-fac* } }
- 6. end

手順の詳細

手順

I

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	有効化	特権 EXEC モードを有効にします。
	例: Router> enable	 プロンプトが表示されたらパスワードを入力し てください。
ステップ2	configure terminal 例: Router# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードに入り ます。
ステップ3	電話サービス 例: Router(config)# telephony-service	テレフォニーサービス設定モードに移行します。
ステップ4	コールパークシステムアプリケーション 例: Router(config-telephony)# call-park system application	FAC機能が SIP 電話で動作するように、コールパー ク システム アプリケーション を設定します。
ステップ5	fac{standard custom{aliasalias-tag custom-factoexisting-fac[extra-digits]} feature custom-fac}} 例: Router(config-telephony)# fac custom callfwd *#5	 標準 FAC を有効にするか、カスタム FAC またはエ イリアスを作成します。 standard: すべての電話機に対して標準 FAC を 有効にします。 custom—FAC タイプ用のカスタム FAC を作成 します。 alias: 既存の FAC または既存の FAC に追加の 数字を加えたカスタム FAC を作成します。 alias-tag: このエイリアスの一意の識別番号。 範囲は 0~9 です

	コマンドまたはアクション	目的
		 <i>custom-fac</i>: IP 電話またはアナログ電話のキー パッドを使用してダイヤルするユーザ定義コー ド。カスタム FAC は最大 256 文字まで指定で き、0~9の数字と*および#を含めることが できます。
		• to—カスタム FAC を指定されたターゲットに マッピングします。
		 existing-fac:電話機のユーザーが設定中のカス タムFACをダイヤルすると、自動的にダイヤル される、すでに設定されているカスタムFAC。
		 extra-digits: (オプション)電話機のユーザー が設定中のカスタムFACをダイヤルしたときに 自動的にダイヤルされる追加の数字。
		• feature:特定の機能または機能を識別する定義 済みのアルファベット文字列。リストを表示す るには?と入力してください。
ステップ6	end	特権 EXEC モードに戻ります。
	例:	
	Router(config-telephony)# end	

機能アクセスコードを確認する

FAC 設定を確認するには、次の手順を実行します。

手順

テレフォニーサービス FAC を表示

例:

このコマンドは、Cisco Unified CME ルータに設定されている FAC のリストを表示します。 次の例は、標準 FAC が有効になっている場合の出力を示しています。

Router# テレフォニーサービス FAC を表示

```
telephony-service fac standard
callfwd all **1
callfwd cancel **2
pickup local **3
pickup group **4
```

```
pickup direct **5
park **6
dnd **7
redial **8
voicemail **9
ephone-hunt join *3
ephone-hunt cancel #3
ephone-hunt hlog *4
ephone-hunt hlog-phone *5
trnsfvm *6
```

次の例は、カスタム FAC が設定されている場合の出力を示しています。

Router# テレフォニーサービス FAC を表示

telephony-service fac custom callfwd all #45 alias 0 #1 to **4121 alias 1 #2 to **4122 alias 4 #4 to **4124

機能アクセス コードの設定例

すべての電話機に対して標準 FAC を有効にする例

次の例は、すべての電話機に対して標準 FAC を有効にする方法を示しています。

Router# 電話サービス

Router(config-telephony)# fac standard
fac standard is set!
Router(config-telephony)#

次の例は、不在転送機能の標準 FAC をカスタム FAC (#45) に変更する方法を示しています。 次に、2番目のカスタム FAC を#45 と内線番号(1111) にマッピングするエイリアスが作成さ れます。 カスタム FAC (#44) を使用すると、電話ユーザーは#44 を押すだけで、追加の数字 をダイヤルすることなく、すべての通話を内線 1111 に転送できます。

Router# 電話サービス

Router(config-telephony)# fac custom callfwd all #45 fac callfwd all code has been configured to #45 Router(config-telephony)# fac custom alias 0 #44 to #451111 fac alias0 code has been configurated to #44! alias0 map code has been configurated to #451111!

以下の例は、グループ123のグループピックアップのエイリアスを定義する方法を示していま す。エイリアスは、グループピックアップの標準 FAC(**4)を#4 に置き換え、ダイヤルパ ターンにグループ番号(123)を追加します。このカスタム FACを使用すると、電話ユーザー は、標準 FAC **4 とグループ番号123をダイヤルする代わりに、#4 をダイヤルしてグループ 123内の着信コールを受けることができます。 Router# 電話サービス Router(config-telephony)# fac custom alias 5 #4 to **4123

機能アクセスコードの機能情報

次の表は、このモジュールで説明されている機能に関するリリース情報を示しています。この 表には、特定のソフトウェアリリーストレインで特定の機能のサポートを導入したソフトウェ アリリースのみが記載されています。特に明記されていない限り、そのソフトウェアリリー ストレインの後続リリースでもその機能がサポートされます。

Cisco Feature Navigator を使用して、プラットフォームのサポートと Cisco ソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索します。 Cisco Feature Navigator にアクセスするには、 https://cfnng.cisco.com/に進みます。 Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 2:機能ア	クセスコー	ドの機能情報
---------	-------	--------

機能名	Cisco Unified CME バー ジョン	機能情報
ボイスメールに転送します。	7.0/4.3	ボイスメールへの転送用の FAC が追 加されました。
機能アクセスコード (FAC)	4.0	FAC が導入されました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。